

**廃棄包材を活用し、オリジナル雑貨にアップサイクル！**  
**「ピュレグミ」や「カンロ飴」のパッケージから生まれた**  
**サステナブルな雑貨を横浜赤レンガ倉庫で期間限定販売**  
～クラウドファンディング出品商品に加え、缶バッジのカプセルトイも新登場～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、製造工程で生じる廃棄包材をアップサイクルした雑貨を、2023年12月13日（水）～2024年1月28日（日）の期間、横浜赤レンガ倉庫に出店中のサステナブルセレクトショップ「Sustainable Think.（サステナブルシンク）」ポップアップストアにて販売いたします。

期間中は、2023年8月から10月にかけて実施したカンロ初のクラウドファンディングプロジェクト「世界にひとつだけの、パッケージアップサイクル」でご好評をいただいた、バッグやサコッシュ、ペンケースに加え、新たにカプセルトイで楽しめる缶バッジの計4商品を展開します。



左：カンロのアップサイクル雑貨（バッグ、サコッシュ、ペンケース、缶バッジ） 右：「Sustainable Think.」店舗

**《クラウドファンディングでは目標支援額の275%を達成！**  
**「ピュレグミ」や「カンロ飴」の廃棄包材から生まれたサステナブルなグッズを横浜赤レンガ倉庫で販売》**

カンロでは、これまでフューチャーデザイン事業の取り組みとして、サステナビリティ・ウェルビーイングの2軸で異業種他社との協業を行ってきました。サステナビリティ軸でのさらなる取り組みとして廃棄包材の活用に取り組んでおり、デザインファームの株式会社ペーパーパレードと共創し、廃棄包材をアップサイクルしたグッズを開発しています。

ペーパーパレードとの共創の中で、製造工程上どうしても生じてしまう廃棄包材を活用したバッグ、サコッシュ、ペンケースを製作。2023年8月から10月にかけてカンロ初のクラウドファンディングプロジェクト「世界にひとつだけの、パッケージアップサイクル」を実施した結果、当初目標金額を上回る275%のご支援をいただきました。

このたび、環境意識の高い国内外のお客様にも手に取っていただけるよう、SDGs や地球環境がテーマのコンセプトストア「Sustainable Think.」の横浜赤レンガ倉庫ポップアップストアにて、期間限定で商品を販売いたします。

同じアイテムでもそれぞれ柄の配置が異なるため、世界でひとつだけのアップサイクル雑貨を実際に店頭で手に取り、お好みの柄を選んでご購入いただけます。

商品のベース部分は職人が一つひとつ手作業で廃棄包材を切り取ってシート状にしたうえで丁寧に縫い上げており、バッグやサコッシュは裏生地を付けてシートに厚みを持たせ、ペンケースは逆にパッケージの透かしを活かすなど、アイテムによって質感が異なる点にもこだわりました。



《何が出るかはお楽しみ♪アップサイクル缶バッジも登場》

さらに今回、横浜赤レンガ倉庫での販売では、「ピュレグミ」や「カンロ飴」、「カンデミーナグミ」といった人気商品の廃棄包材がカプセルトイの缶バッジになって登場。どんな柄が出てくるか、ぜひこの機会にお試しください。

カンロは、今後もさらなる「サステナビリティ」「ウェルビーイング」に向けて、地球環境の負荷を削減する取り組みにチャレンジしてまいります。



■商品ラインナップ ※完売次第終了。柄の配置は一つひとつ異なります。

・バッグ (ピュレグミ グレープ/カンロ飴)

各 1 万 780 円 (税込)  
約 W425×H315×D55mm



・サコッシュ (ピュレグミ グレープ/カンロ飴)

各 6,050 円 (税込)  
約 W220×H175×D20mm



・ペンケース (ピュレグミ グレープ/カンロ飴)

各 3,850 円 (税込)  
約 W210×H75×D15mm



・缶バッジ (ピュレグミ グレープ/カンロ飴/カンデミーナ)

1 回 500 円 (税込) ランダム 2 個セット  
直径約 40mm





## ■ ショップ情報

Sustainable Think. 横浜赤レンガ倉庫店

営業時間：11:00～20:00

神奈川県横浜市中区新港 1-1 2号館 2F

「Sustainable Think.」は株式会社 Intersection が運営、ikuradesign がディレクションを、ロゴデザイン等をペーパーパレードが手掛ける3社共同店舗。

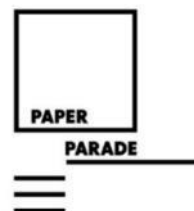
<https://sustainablethink.com/>



## ■ 「株式会社ペーパーパレード」について

デジタルとフィジカルの境界を横断しながら独自の世界観を創出するデザインファーム。

「紙や印刷の新しい価値を生み出す」をテーマに、新しい表現の実験やコンセプトを探求する中で、紙、印刷、素材の価値観を変えるようなデザインを追求している。



【参考情報】 ※プロジェクト終了済

## ■ クラウドファンディング プロジェクト概要

プロジェクト名 : 世界にひとつだけの、パッケージアップサイクル

支援金額 : 68万8,500円

目標金額 : 25万円 (ネクストゴール 50万円)

募集方式 : All-in

期間 : 2023年8月28日(月)～10月11日(水)

プロジェクトページ : <https://camp-fire.jp/projects/view/690215>

## <カンロ展開ブランド>



## ■「カンロ」会社概要

社名 : カンロ株式会社  
代表 : 代表取締役社長 村田哲也  
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階  
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日  
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売  
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)  
U R L : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>  
Kanro POCKeT <https://kanro.jp/>

当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2 である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

昨今は、中期経営計画 2024 で目指す姿として掲げる「人と社会の持続可能な未来に貢献する パーパスドリブン企業」の実現を目指し、戦略の中核に据えている「人財」への取り組みも強化しています。2023 年 3 月には健康経営への取り組みが評価され、経済産業省が推奨する「健康経営優良法人 2023」に認定されました。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2022 年 4 月～2023 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ グミ市場 2022 年 1～12 月累計販売金額ブランドランキング

## ■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。